

# 郷土の誇り

長瀬八幡宮見守る会

令和7年 3月25日 No.18

発行者 事務長 太田栄一

## 令和7年度長瀬八幡宮 氏子会三役決まる

氏子会会長 吉田慎一 (新任)

このたび令和7年度氏子会長の大役を仰せつかることになりました吉田慎一です。

諸先輩方が守られてきた長い歴史を思いますと責務の重さに身の引き締まる思いでございます。

長瀬八幡宮の由緒正しい伝統を守り続けること、また時代に合う取り組みにも力を注いでまいりたいと思います。

これまで長瀬八幡宮を支えて頂いている氏子の皆様にはとても感謝しております。

歴代役員、氏子の皆様のお力を借り、微力ながら皆様に愛される長瀬八幡宮を目指したいと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。



吉田新会長

令和7年度の氏子三役は若いが頼もしい！



副会長 森川裕子  
(5-6組)

会 長 吉田慎一  
(1-2組)

会 計 松井弥香  
(1-3組)

## 雨天のため中止 長瀬八幡宮ボランティア清掃

3月16日の長瀬八幡宮ボランティア清掃は雨天のため残念ながら中止といたしました。  
ボランティア清掃18回目で初の開催中止となりました。

**次回は 4月20日(日曜日) 8:00～**

## 後藤会長退任あいさつ

一年前の総会において会長再任となり、長瀬八幡宮氏子会の運営を行ってまいりました。

長い歴史を持つ森越町のシンボルでもある長瀬八幡宮を後世に継承するため、先輩方の指導を仰ぎ、令和6年度の氏子系の皆さんにはしっかりと支えて頂きました。

また、たくさんのボランティアの協力も得、長瀬八幡宮氏子会の運営を行うことが出来、本日無事に後任会長に引き継ぐことが出来ました。

振り返りますと、令和5年5月からコロナに対する対応が5類と言う扱いになりコロナ以前のような事業の開催を行うことが出来、神社にも賑わいが出てきた一年であったと感じました。

また、NHKの大河ドラマ「どうする家康」の放送の影響でしょうか？参拝に来られる方が多くなったように感じます。

参拝された方に長瀬八幡宮を案内すると、大変喜んで頂けたという経験もさせていただきました。

次年度に神社を運営される氏子系さんには、今年度同様に協力頂けるようお願いいたしまして、私の挨拶とさせていただきます。一年間ありがとうございました。



## 月次祭・源太夫祭開催される

厳かに月次祭と源太夫祭が3月16日開催されました。

8時より清掃作業を行い、その後10時より執り行う予定でしたが、8時の時点では雨降り状態で清掃作業は取りやめとなりました。

10時からの月次祭も開催が心配されましたが、驚くことに10時には雨が上がり、陽差しが降り注いできました。

偶然だとはわかっていいますが、なんとなく神秘的なものも感じます。



月次祭と源太夫祭を執

厳かに執り行われた源太夫祭

り行って下さった役員の方濡れなくてよかったですね！

## 始まります タケノコ堀り

昨年からはまった長瀬八幡宮竹林の開放は今年も実施します。

3月25日の時点では、残念ながらまだ竹林からタケノコが顔を出してはいませんでした。4月に入れば所狭しと顔を出します。

タケノコ堀りは昨年同様無料です。

この物価高の中嬉しいではありませんか？堀り立てのタケノコを召し上がってはいかがですか？

それはもう一味も二味も違うことは請け合いです。

来年は、竹林整備のためタケノコ堀りは中止の予定です。今年がチャンスですよ！！